

がっこう 動物新聞



動物と仲よくなる方法

今回は動物がきれいなこと、苦手なことを紹介します。動物がいやがることがわかれば、その反対を考えてみれば仲よくなれますよね。

1 じめじめした床がきれい!



病気になる
ことだって
あるんだぞ!

2 追いかけられたり、急につかまえられることがきれい!

野生では、キツネやオオカミに食べられる動物なので、追いかけるのは怖いのです。



3 暑さ寒さがきれい!



実は
すきま
風もね...

4 大きな音がきれい!

特にハムスターは大きな音をいやがります。



なんだかみなさんと似てませんか? 私たちも動物ですから同じなのは当然です。みなさんも、近くにいる動物たちが困っていないか、考えてみてください。

5 うんちやおしっこで汚れた場所がきれい!



君だって
同じだろう?

先生・
保護者の
みなさまへ

学校で動物を飼育するときに、一番気になるのが衛生面です。人間も、細菌が多くついていると思われるものは遠ざけ、洗い流し、健康に過ごせるように活動します。

学校にいるウサギやモルモットも、それぞれの動物にあった配慮をすれば安全に飼育することができます。

健康な動物は、人間にとって何ら危険ではありません。子どもたちへよくない影響を与えるのは、不適切な環境で飼育され、精神的にも肉体的にも健康とは言えない動物です。健康な動物の存在は、私たち大人では与えることのできないとても貴重な体験を、子ども達にさせてくれるのです。

みなさんは、身体障害者補助犬を知っていますか?

盲導犬・介助犬・聴導犬のことを言います。

今回は、盲導犬について説明します。

盲導犬は、目の不自由な人のために障害物を避ける、曲がり角や段差で立ち止まるなど安全な歩行を手伝う犬です。

街で見かけることがあったら、盲導犬はお仕事ですからそっと見守ってあげてください。



獣医師会は、学校の動物飼育を応援しています。学校で飼育している動物のことならどんなことでもご相談ください。

連絡先

一般社団法人 日本小動物獣医師会
〒105-0014 東京都港区芝2-5-7 芝Jビル5階
TEL 03-5419-8465